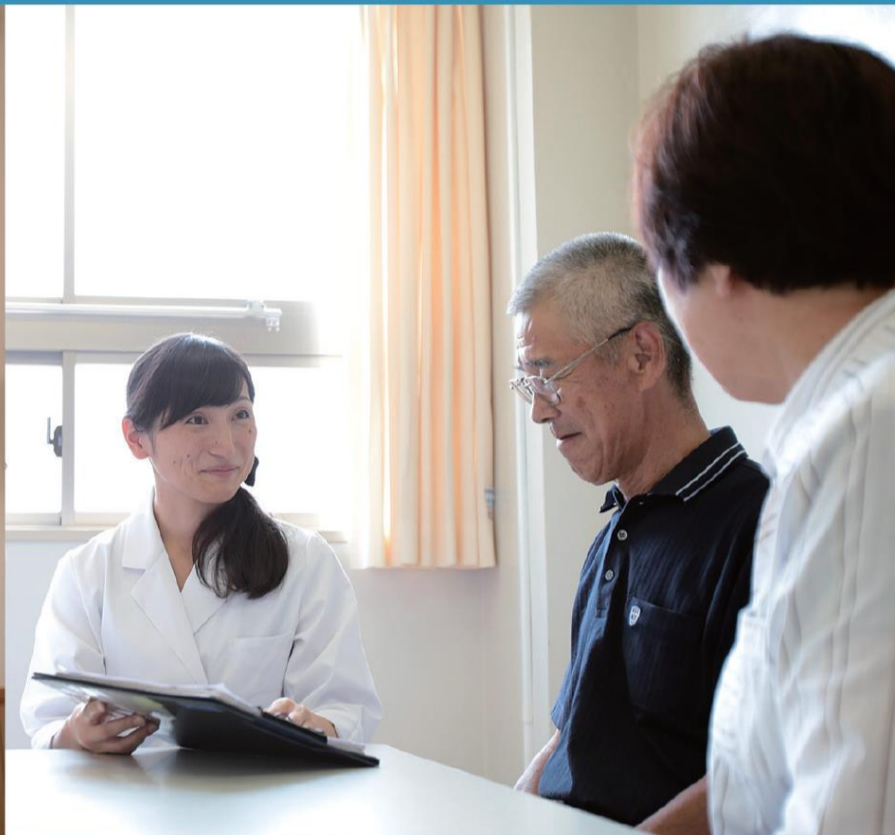


杏嶺会

回復期リハビリテーション

上林記念病院 尾西記念病院



当院の取り組み

Q 回復期リハビリテーション病棟とは？

急性期治療を受けた後、すぐに元の生活に戻ることが難しい場合があります。そういった患者さまが安心して自宅や地域社会に戻れるように集中的にリハビリテーションを行う病棟です。医師をはじめとする多職種から構成されたチームで、患者さまの状態に合わせたリハビリテーションを行います。



理学療法士 (PT)

寝返る、立ち上がる、起き上がる、歩くなどの日常生活の基本となる動作の改善や獲得を目標としたリハビリテーションを行います。



作業療法士 (OT)

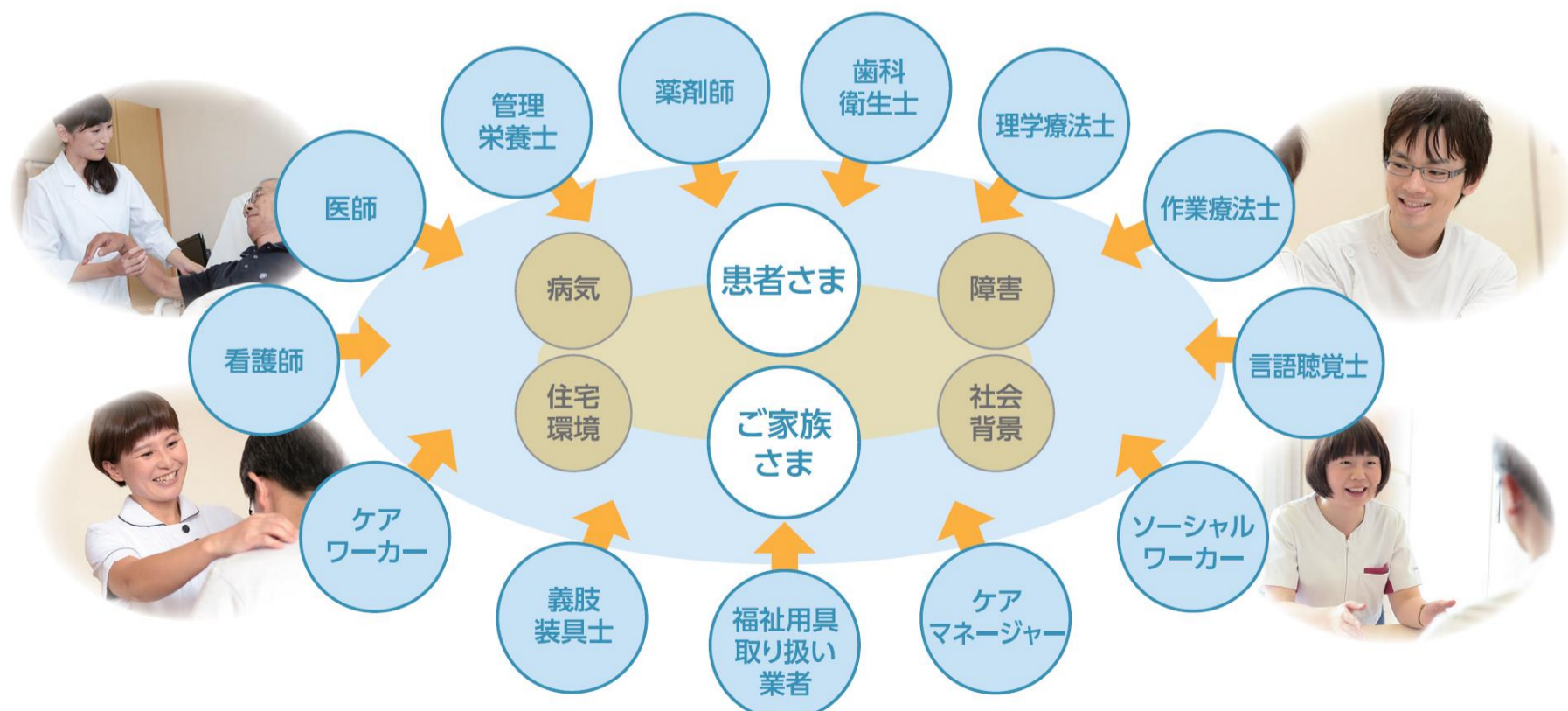
日常生活活動能力(食事・着替え・トイレなど)、社会生活適応能力の獲得を目的に、作業活動を通じて障害の回復を促す訓練を行います。



言語聴覚士 (ST)

生活の中で欠かす事のできないコミュニケーションや食べることに問題のある方に専門的な評価や訓練を行います。

回復期リハビリテーション病棟では、チーム医療で患者さまの在宅復帰をサポートします。



充実した設備

心地よい環境を整えました。

最新の機器とリラックスできる空間を完備し、患者さまそれぞれのお身体の状態に合わせたリハビリに専念していただけます。光溢れる広々としたリハビリテーション室はもちろん、ホテルライクな病室や浴室も備えております。また、中庭や芝生庭園といった自然の雰囲気の中で、じっくりと機能回復に取り組むこともできます。

上林記念病院 / 病室

シックな木目調のインテリアで、ゆったりと落ち着いた雰囲気の病室です。広々とした空間でリラックスしていただけます。



上林記念病院 / リハビリテーション室

明るい光に溢れるリハビリテーション室。ゆったりとした空間で、一定のプライバシーを確保しながら、リハビリと向き合う事ができます。



尾西記念病院 / リハビリテーション室

尾西記念病院ではリハビリテーション室を4部屋完備しており、それぞれに広いスペースと充実した医療設備を備えております。



上林記念病院 / 浴室

一日の中でも特にリラックスできるご入浴の時間は、ホテルのような空間でくつろいでいただけます。

入院レンタルセット (CSセット) もご用意しております。



自分のペースで無理なくリハビリに取り組むことができます。

Equipment



1日の流れ

回復期リハビリテーション病棟では、朝起きる、着替える、顔を洗う、歯を磨く、食事をする、トイレに行く、という日常生活での全ての動作が「家庭・社会復帰」のためのリハビリと捉えています。専門的な個別リハビリ以外の時間も看護師、ケアワーカーのサポートのもとリハビリ要素を含めた生活を送っていただきます。



機能回復や動作の自立を目指していくために出来ることはご自分で行うようにしていきましょう!



急性期病院との連携

患者さま・ご家族さま・スタッフがともに歩んで行く道のりです。

いつでも
患者さまの
そばに。

一宮西病院への入院

ケガや病気に対する投薬や手術などの治療をしっかり行います。

治療が落ち着き、主治医の判断で
回復期リハビリテーション病棟のある病院への転院が決定

STEP 01 転院の調整

リハビリテーションを専門に行う病院へ転院調整を行います。

回復期リハビリテーション病棟のある病院へ

STEP 02 入院時オリエンテーション

入院に際して、病棟での過ごし方などの説明をいたします。リハビリの目標設定のため、患者さまやご家族さまのご希望やご自宅の生活環境などの情報を聴取いたします。また、必要に応じて入院後1週間以内に病院スタッフがご自宅に訪問させていただくこともございます。



STEP 03 家族面談

医師、看護師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカー立会いのもと、退院に向けたリハビリ目標を決定します。



STEP 04 外出訓練 ※必要に応じて

リハビリスタッフと一緒にご自宅へ外出します。退院後の生活に向けて介助方法や住宅改修のアドバイスなどを行います。



STEP 05 中間報告

外出訓練の結果も踏まえ、今後のリハビリの説明、環境調整、介護保険サービスの調整、介護指導などを話し合います。

STEP 06 退院前訪問(住宅改修) ※必要に応じて

リハビリスタッフ立会いのもと、手すり設置などの住宅改修のため、退院前訪問を行います。住宅改修完了後は外出泊をしていただき、不安を取り除いた状態で退院を迎えていただきます。



STEP 07 退院前会議 ※サービスを使われる方

医師、看護師、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーに加え、介護保険サービスに関するケアマネージャー、デイサービススタッフ、ホームヘルパー、住宅改修業者なども立会いのもと、退院への最終確認を行います。

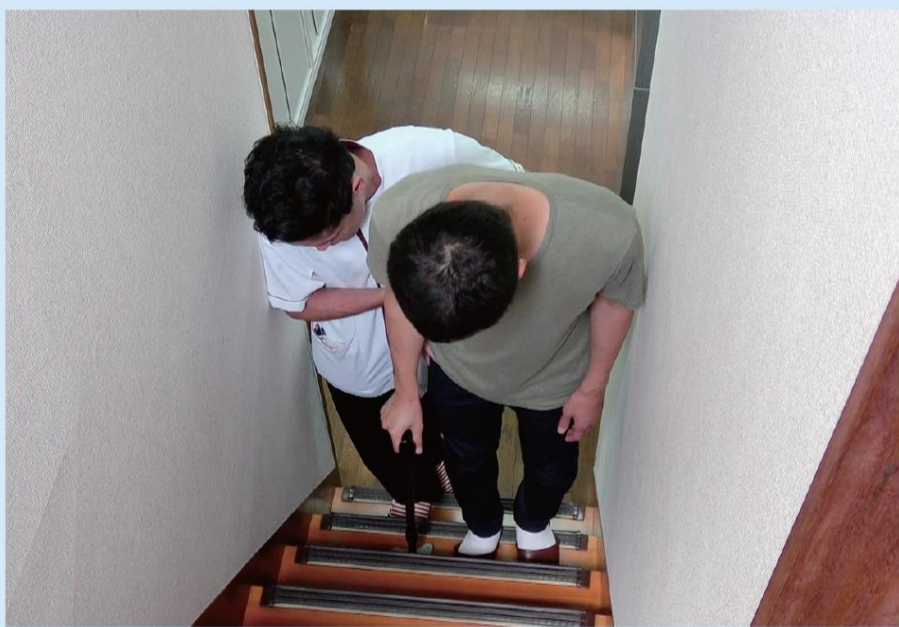
退院 ～在宅や地域での支援へ～

安心・安全な 在宅生活を送っていただくために 退院したあとも引き続き 様々な形でリハビリフォローします



- 病院と異なる環境の自宅で転倒しないかどうか不安
- 退院後も自宅でリハビリを継続したい
- 家事、趣味、屋外活動も入院前のように行いたい
- 入院中に介助・介護指導は受けたけど実際に自宅で行えるかどうか不安

- 自宅以外で個別のリハビリを受けたい
- 外出の機会を作りたい
- 短時間(1時間)でリハビリのみのサービスを受けたい



介護保険や医療保険での
訪問リハビリテーション



介護保険での
通所リハビリテーション
医療保険では
外来リハビリテーション

詳しくは転院先の回復期リハビリテーション病棟担当スタッフにご相談ください

メッセージ

私達が患者さまのリハビリテーションを支えます

理学療法士264名 作業療法士106名 言語聴覚士64名

総勢434名

※社会医療法人杏嶺会全体の数字です。(2021年4月現在)



上林記念病院

副院長

プロフィール

宮崎 章宏 (みやさき あきひろ)

- 出身大学 / 奈良県立医科大学 (平成2年卒)
- 主な資格 / 日本脳神経外科学会 専門医
- 得意分野 / 脳卒中

上林記念病院では、回復期リハビリテーション病棟は2病棟(合計95床)あり、適応疾患に対しより早期からリハビリテーションを行うことで在宅復帰を目指しております。また紹介元である急性期病院との緊密な連携や、かかりつけ医や近隣介護施設との良好な関係を保ち、スムーズな流れを作ることを心がけております。入院中には最新のリハビリテーションを導入することはもちろん、当院では「心と身体の健康」を目指し、スタッフ一同チームワークにて患者さま、ご家族さまを支援いたします。できるだけ多くの方にリハビリテーションの機会をもっといただき、機能回復に全力にあたります。当法人杏嶺会の理念である「街と人が明るく健康でいられますように」をモットーに、当院へ入院してよかったと言ってもらえるようにスタッフ全員が努めてまいります。



尾西記念病院

リハビリテーション科 部長

プロフィール

二宮 晴夫 (にのみや はるお)

- 出身大学 / 大阪医科大学 (昭和57年卒)
- 主な資格 / 日本リハビリテーション医学会 専門医・指導医
- 得意分野 / 運動器リハビリテーション

現在はIT全盛のあらゆる情報を共有できる時代になってきていますが、回復期リハビリテーションという言葉が完全に社会から認知されているわけではありません。むしろリハビリテーションという言葉からは、まだまだマッサージや電気治療を連想される方がいらっしゃるかと思います。しかし我々回復期病棟の使命は「急性期病院からの迅速な受け入れと、Exerciseの開始」「チーム連携を図り十分なTrainingを軌道に乗せ、早期の社会復帰ができるようにする」ことです。そのためには医師だけではなく、全人的なアプローチと総合的な視野のもとに看護師・薬剤師・管理栄養士・事務・ソーシャルワーカー・リハビリスタッフ等の病院職員が一体になり、最善のリハビリテーションを受けられることができるよう進めなければなりません。当院のスタッフはまだまだ若いですが、意欲は非常に高いものがあります。最新の知識と機材を使用し、皆が全力で持てる力を発揮できるような環境を作っていくように努力してまいります。

Message

上林記念病院

〒491-0201 愛知県一宮市奥町字下口西89番地1
 電話(0586)61-0110(代表)
 FAX(0586)61-5639(代表)

病床数/445床
 回復期リハビリテーション病棟/95床
 診療科/精神科・心療内科・内科・リハビリテーション科

公共交通機関をご利用の場合

- 名鉄尾西線(玉の井方面)奥町駅下車、徒歩約7分。
- iバス尾西北コース「奥町駅」バス停下車、徒歩約7分。



尾西記念病院

〒494-0018 愛知県一宮市富田字宮東1718番地1
 電話(0586)62-2221(代表)
 FAX(0586)62-1223(代表)

病床数/137床
 回復期リハビリテーション病棟/93床
 診療科/内科・消化器内科・呼吸器内科・内分泌内科・
 外科・眼科・耳鼻咽喉科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・
 リハビリテーション科

公共交通機関をご利用の場合

- 名鉄バス一宮駅バスセンター乗り場、西中野または蓮池行き、「西萩原」バス停下車、徒歩10分。
- iバス尾西南コース「尾西記念病院」バス停下車。

